

施策マネジメントシート ～平成29年度の振り返りから30年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課		社会教育課	
	政策分野	文化・スポーツ	課長名		松下 成悟	
	施策	18 社会体育の充実	重点施策 の該当	H29	—	H30 —
施策の目的	対象	市民	意図	スポーツ・レクリエーションを通じて、心身ともに健康的な生活を営むことができる		

施策の目標指標

目標指標(単位)	長振策定時	指標の推移(下段の()書きは当初見込み値)				最終目標値
	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標値	2019年度目標値	2020年度目標値	2021年度目標値
スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	39.7	44.2 (41.0)	42.0	43.0	44.0	45.0
体育施設利用者(人)	78,186	84,012 (79,000)	85,000 (79,000)	85,000 (80,000)	85,000 (80,000)	85,000 (81,000)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

平成29年度実績		平成30年度実績		2019年度実績		2020年度実績		2021年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
57.8	29.0								
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
49.9	19.6								

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	長振策定時	指標の推移(下段の()書きは当初見込み値)				最終目標値
			28年度実績	29年度実績	30年度目標値	2019年度目標値	2020年度目標値	2021年度目標値
体育施設の充実		体育施設利用者数(人)	78,186	84,012 (79,000)	85,000 (79,000)	85,000 (80,000)	85,000 (80,000)	85,000 (81,000)
スポーツ・レクリエーション の振興		スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	39.7	44.2 (41.0)	42.0	43.0	44.0	45.0

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
人口減少、少子高齢化によりスポーツ団体の競技人口も必然的に減ってきているが、競技自体は盛んに行われている。市が管理する体育施設は、築30～40年以上が多く、老朽化が進んでいるため、緊急的なものから随時、改修・修繕で対応している。	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題	
成 果	市民が日頃からスポーツやレクリエーションを自ら行い、健康づくり生きがいづくりに役立てている。 体育施設利用の利用増の主な要因は、美浜グラウンドでの社会人ナイターソフトボール大会の開催、市民体育館では、プロバスケットボールチームによる公式戦(2試合)開催によるものである。
現状・課題	昨年度、スポーツ合宿補助制度を新設、4団体(106名)の受入を行う。今後も合宿誘致に関する情報を収集し、さらなる取り組みについて調査研究を図り、併せて、施設整備の助成制度等の研究も図る。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)
継続・現状維持	スポーツ施設の効率的な利活用を促進し、利用者増につなげるために、計画的な施設整備を行うことが、求められている。

②-2 政策部会による振り返り(Check)（6月中に記入）

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)
継続・現状維持	【教育振興部会】 ○ 体育施設についても、老朽化が進んでいることから長寿命化計画を策定し、年次的に改修を行う必要がある。 ○ 補助による体育施設建替えについては、国の動向として広域で連携して施設の配置を考える必要がある。 ○ 単なる体育施設の建替えだけでなく、健康指導サロン等、健康・福祉・交流・防災等の視点も含めた複合施設の検討が必要になってきている。 ○ プロサーフィン誘致のため、シャワー施設・トイレ施設の充実が期待されている。